

吉野ヶ里町の特徴や誇れるもの

- ・吉野ヶ里歴史公園・・・弥生時代の大規模な環濠集落跡を中心にした遺跡である吉野ヶ里遺跡(国の特別史跡)
- ・霊仙寺跡・・・栄西が中国から持ち帰ったお茶の種子を現在の吉野ヶ里町の山中に蒔いたことで、日本のお茶栽培発祥の地と言われている古代から中世の寺院跡。

三田川小学校の取組

6年生が総合的な学習の時間に、吉野ヶ里歴史公園において「勾玉作り」や「火起こし体験」を行った。

子どもたちは、これらの活動を通して弥生人の生活を想像しながら積極的に関わることができた。

一連の学習を通して、弥生文化と自分たちの地域が密接に関わっていることに気づかせながら郷土を愛する心を育てている。



勾玉作り

三田川中学校の取組

3年生の総合的な学習の時間に、「ふるさとの伝承芸能に学ぶ」として、地域の方々の協力により、ふるさと吉野ヶ里町に伝わる「赤熊太鼓」「炎まつりの炎踊り」「栄西茶を知ろう」、そして「吉野ヶ里町PR CMづくり」の4つのコースに分かれて取り組んでいる。

地域の方々とふれあい、学んだことを文化発表会や祭りなどで披露することでコミュニケーション能力や表現力を高めると同時に、郷土を愛する心を育てている。



炎まつりの炎踊りの練習

教育委員会所在地: 吉野ヶ里町吉田307番地

連絡先: 0952-37-0339

学校数: 小学校2校、中学校2校

東脊振小学校の取組

4年生が社会科の「郷土の発展」の学習で、成富兵庫茂安の治水事業について学習し、吉野ヶ里町内に残る「蛤水道」について扱い、佐賀県側に水を供給したことを学習した。

さらに、蛤水道の近くで建設されている

「五ヶ山ダム」の見学を行い、ダムの主たる目的が福岡市への水の供給であることを理解させ、過去に行われた開発と、現在行われている開発とを関連付けて学習した。



蛤水道



五ヶ山ダム

東脊振中学校の取組

1年生が総合的な学習の時間に「ふるさと学習」として、東脊振の歴史、自然、商業、施設などについて、自分たちで調べたり、実際に見学したり、話を聞きに訪問したりして、東脊振のよさを知り、東脊振を愛する心を育む活動に取り組んでいる。

グループに分かれて取材をし、もぐら打ちや千灯籠、栄西茶などについて、町長さんや地域の区長さんなど地域の方から話を聞いて、新聞にまとめた。

文化発表会では、学んだことをプレゼンテーションしたり、寸劇を交えて発表したりした。



郷土を愛する心を育む教育

吉野ヶ里町の特徴や誇れるもの

- ・吉野ヶ里歴史公園・・・弥生時代の大規模な環濠集落跡を中心にした遺跡である吉野ヶ里遺跡(国の特別史跡)
- ・霊仙寺跡・・・栄西が中国から持ち帰ったお茶の種子を現在の吉野ヶ里町の山中に蒔いたことで、日本のお茶栽培発祥の地と言われている古代から中世の寺院跡。

三田川小学校の取組

3年生が総合的な学習の時間に、「すてき発見、三田川」の学習を行っている。地域に目を向け、地域の自然・人・物に積極的に関わり、三田川の良いところを見つける活動を通して、ふるさとを愛する心を育む活動に取り組んだ。

公民館・商工会館・醤油工場・寺院等を、それぞれグループに分かれ取材した。取材したことを新聞にまとめ、学級の中で発表した。

「今まで知らなかったことを知ってびっくりした」や「また調べてみたい」等の感想があった。



調べ活動

三田川中学校の取組

3年生が総合的な学習の時間に「ふるさとの伝承芸能に学ぶ」として地域の方々の協力により、ふるさと吉野ヶ里町に伝わる「赤熊太鼓」「バンブーオーケストラ」「炎まつりの炎踊り」「栄西茶を知ろう」の4つのコースに分かれて取り組んでいる。

地域の方々とふれあい、学んだことを文化発表会や祭りなどで披露することでコミュニケーション能力や表現力を高めると同時に、郷土を愛する心を育てている。



「赤熊太鼓」:文化発表会で披露

教育委員会所在地:吉野ヶ里町吉田307番地

連絡先:0952-37-0339

学校数:小学校2校、中学校2校

東脊振小学校の取組

3年生が総合的な学習の時間に、校区内の茶畑に出向き、ゲストティーチャーの指導のもと、茶摘み体験を行っている。

学校に戻ってから、吉野ヶ里町でお茶が栽培されているわけについて調べ学習を行い、自分たちが摘んできた茶葉の製茶作業(手もみ・乾燥)をしている。さらに、おいしいお茶のいれ方の体験活動も行っている。

また、お茶栽培発祥の地といわれている、町内の「霊仙寺跡」の見学を行い、歴史を身近に感じとらせている。さらに、地域の方をゲストティーチャーとして招き、茶道の体験活動を行っている。一連の学習を通して、日本の伝統文化と自分たちの地域が密接に関わっていることから故郷に対する誇りと愛情を育てている。



茶道体験

東脊振中学校の取組

1年生が総合的な学習の時間で「ふるさと学」として、吉野ヶ里遺跡の歴史や文化的価値について、自分たちで調べたり、講演を聞いたり、実際に見学・体験をしたりして学んでいる。

また、地域貢献のため、生徒会活動として、全校生徒での校区内の美化活動を行っている。

さらに、町の炎まつりでは巫女役や兵士役として、聖茶まつりでは茶娘役として、地域行事に参加している。



美化活動